

2 SR事例シンポジウム報告者・パネリスト配布資料

(1) 大阪シンポジウム配布資料

- ① 経済産業省 資料
- ② 株式会社尾鍋組 資料
- ③ 新江州株式会社 資料
- ④ 株式会社美交工業 資料
- ⑤ 株式会社日本総合研究所 資料

中小企業とSR(社会的責任)

ISO/SRの国際標準化をめぐる
最近の動向

2009年2月3日

経済産業省
基準認証政策課

宮澤 武明

1

本日のプレゼンテーション

- ISO26000の国際審議
- ISO26000の概要
- ISO26000の日本への影響

2

I . ISO26000 (社会的責任のガイダンス) 国際審議

3



International
Organization for
Standardization

ISO (国際標準化機構)

- 参加国: 157ヶ国
- 日本代表: 日本工業標準調査会(JISC)
- 規格数: 16, 455



IEC (国際電気標準会議)



ITU (国際電気通信連合)

4

ISOでSR規格の開発

- ▶ ISOにおける規格開発の流れ(従来の標準に加え)
 - 1980年代:品質の確保 “質”確保のシステム ISO 9001
 - 1990年代:環境保護 リオサミットを契機とした環境配慮
ISO 14001
 - 2000年代:社会性(社会・経済・環境の調和)
- ▶ “ISO 戦略計画 2005－2010”との合致
 - 国際規格による持続可能な開発への寄与(経済成長、環境、社会的平等性)
 - ISO26000は経済成長、環境、社会的平等性に関与し寄与する。
 - “Standards for a sustainable world”

ISO/SRの規格策定の経緯(1)

【準備会合】

ISO/COPOLCO 2001-2002

(消費者からCSR規格の要請)

※ISO消費者政策特別委員会

ISO/TMB/SAG on SR 2003-2004

(ISO初のマルチステイクホルダーミーティングの検討)

※ISO高等諮問委員会

ISO/TMB/WG on SR 2005-2010?

(ISO加盟国、国際機関の参加によるドラフト策定の開始)

※ISO ワーキンググループ

ISO26000

約10年の歳月をかけて公表！！

【国際標準策定WG】

SAG 勧告 & レポート

レポートは以下の点について言及

1)SRとは何か、2)SRの標準化、3)ISOのSR分野における能力

勧告の主な内容

- ▶ ISOはSRの標準化を推進するための7つの前提条件(ILOとの連携、他のガイダンスとの相違の見極め等)を提示。
- ▶ 適合性評価に利用されないガイダンスドキュメント作成を推奨
- ▶ 途上国の参加強化を推奨
- ▶ 既存の技術委員会ではなく新たな委員会の設置を推奨
- ▶ 標準化の議論には利害関係者の参画を要請 等

SAG 勧告 ガイダンスドキュメントの要件

ガイダンスドキュメントとは以下の要件を満たす文書であり、それに照らして適合性を評価するための文書とすべきでない。

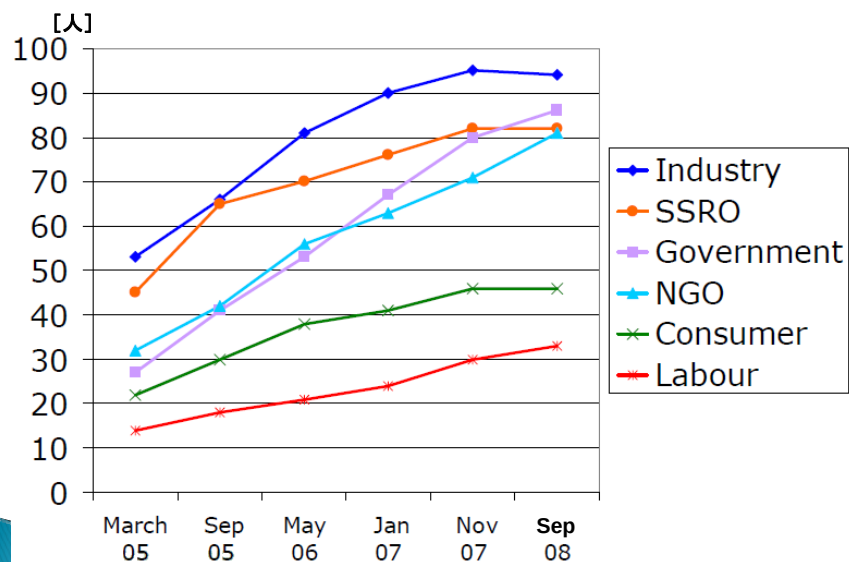
- ▶ 企業および他の組織でも利用できる
- ▶ 結果およびパフォーマンスの改善を協調する
- ▶ この分野の一般用語を採用する
- ▶ 様々な文化、社会及び環境のSRに対応できる
- ▶ 他(既存)のSR規則を補完できる
- ▶ 政府が果たすべき役割を弱めるものではない
- ▶ 組織の規模を問わず有用である
- ▶ SRの運営、利害関係者の特定、信頼性の確保に係る手段を提供する
- ▶ 明確な書きぶりである



第6回ISO/SRサンチアゴ総会概要

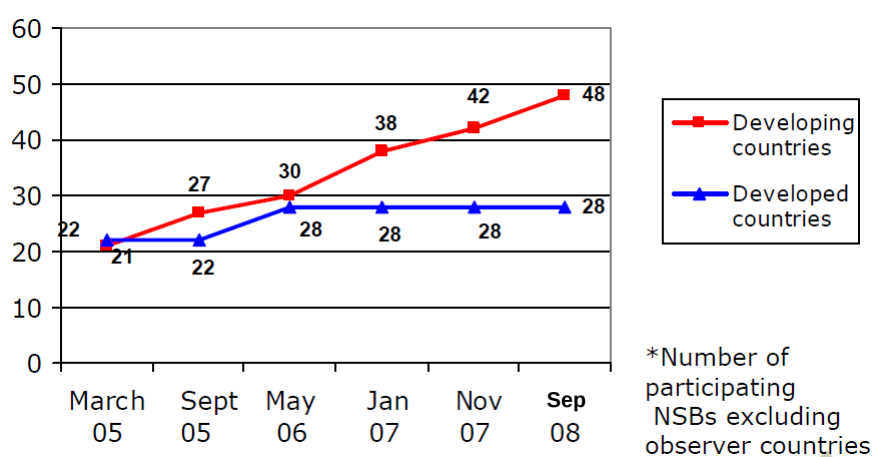
- ▶ 日程: 2008年9月1日(月)～5日(金)
- ▶ 場所: サンチアゴ(チリ)
- ▶ 参加者: 計76カ国、32Dリエゾンから約400名
- ▶ 主な議題:
 - ①WGKT(WG Key Topics)の検討
 - a. 国際的行動規範
 - b. SRイニシアチブの参照
 - c. 政府の言及
 - d. 影響範囲
 - e. ピック・アンド・チュース
 - ②章別課題の検討
 - ③CD登録の承認
 - ④今後の作業スケジュールの承認
- ▶ 日本からの参加: 15名

ステークホルダーバランス



11

地域バランス(先進国・発展途上国)



12

総会の結果概要(決議)

- 約5200に及ぶWD4.2コメントから抽出された5つの主要課題及び各章別課題について、今後の進め方を確認し、CD化を決議。
- IDTFによる作業を継続することを確認するとともに、TG4、TG5及びTG6の活動を一時停止することを決議。
- プロジェクトプラン(N44 rev3)を再確認。発行時期は2010年第3四半期。

13

総会の結果概要(TG1～3の報告)

- TG1(資金援助・ステークホルダーエンゲージメント)及びTG2(コミュニケーション)
 - すべてのステークホルダーの関与を促進するための資金調達メカニズム構築に対する継続的取組みへの呼びかけ
- TG3(運営手順)
 - DIS段階で必要となる手続きの検討・作成(N131rev1)

14

Ⅱ．ISO26000 （社会的責任のガイダンス） の概要

15

規格のタイプ

- ▶ 規格文書はISOにおけるガイダンス文書(指針文書)であり、かつ第三者認証を目的とはしない。

次の文書を適用することが適切である。

“この国際規格は、ステークホルダーとのコミュニケーションを考慮し、組織がSR制度を構築することを可能にするためのガイダンスを提供するものである。この規格は、認証、法規制、契約を目的とするものではない。”

この規格では文書全体を通して、“should(～することが望ましい)”を使用する。

2004年9月“New work item proposal-Social responsibility
(新規作業項目提案-社会的責任)”より。

補足① ガイダンス(指針)文書とは・・・

▶ ガイダンス(指針)文書
“should”文 「～するのがよい」「～することが望ましい」で
記載される。

* 適合性評価(規定要求事項(明示されたニーズ又は期待)の充足に関
連する)文書は、“shall”文 「～しなければならない」「～とする」で記載
される。

参考:
- 第三者認証に用いられるISO 9001/14001では“shall”文
- 指針文書であるISO 9004/14004では“should”文
が使用されている

補足① ガイダンス(指針)文書(続)

英語表記	意味の区別	日本語	注記
shall	指示又は要求	…(し)なければならない。 …する。 …とする。 …による。	規格に適合するためには、 厳密にこれに従い、これか ら外れることを認めない。
shall not	禁止	…(し)てはならない。 …(し)ない。	
should	推奨	…することが望ましい。 …するのがよい。	このほかでもよいが、これ が特に適しているとして示 す。又はこれが好ましいが 、必要条件とはしない。
should not	緩い禁止	…しないほうがよい。	これは好ましくないが、必 ずしも禁止しない。

JIS Z 8301 規格票の様式及び作成方法 より

補足② 重要決議事項

▶ **適合性評価を目的としない。**

2004年6月、ISO技術管理評議会(TMB)は、ISOが社会的責任規格を開発するにあたり、適合性評価を目的とする規格を開発しないことを決議。

ISO/TMB決議35/2004より

▶ **ISO 26000はMSSではない。**

2005年9月、ISO技術管理評議会(TMB)は、ISO 26000を要求事項を含んだマネジメントシステム規格(MSS)として開発しないことを決議。

ISO/TMB決議 38/2005より

ISO26000 規格構成

第1章 適用範囲

第5章 SRの認識及び ステークホルダーエンゲージメント

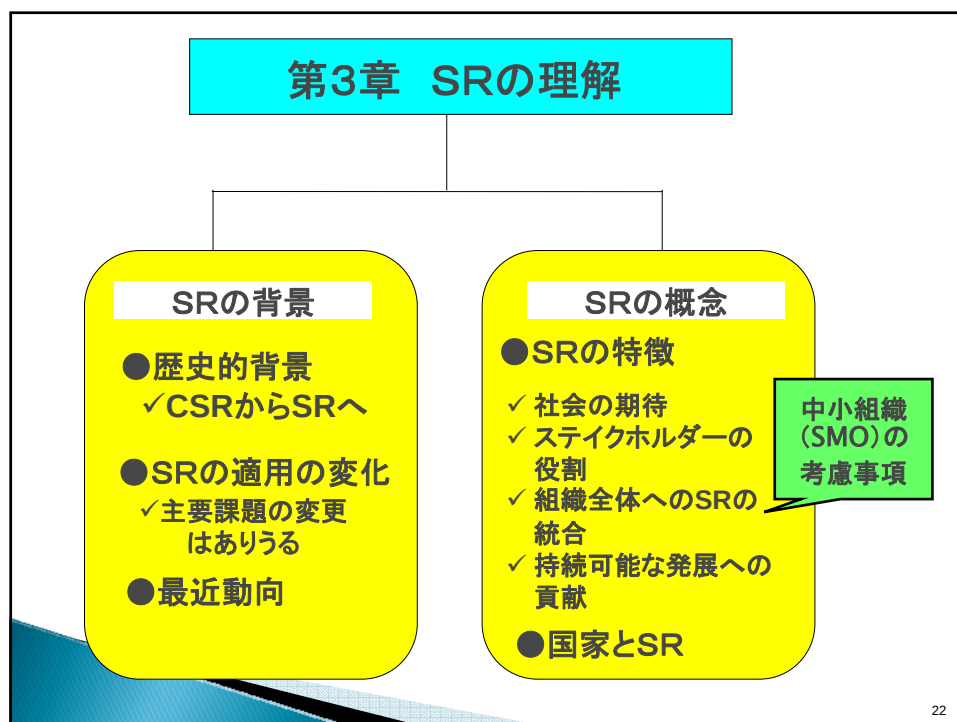
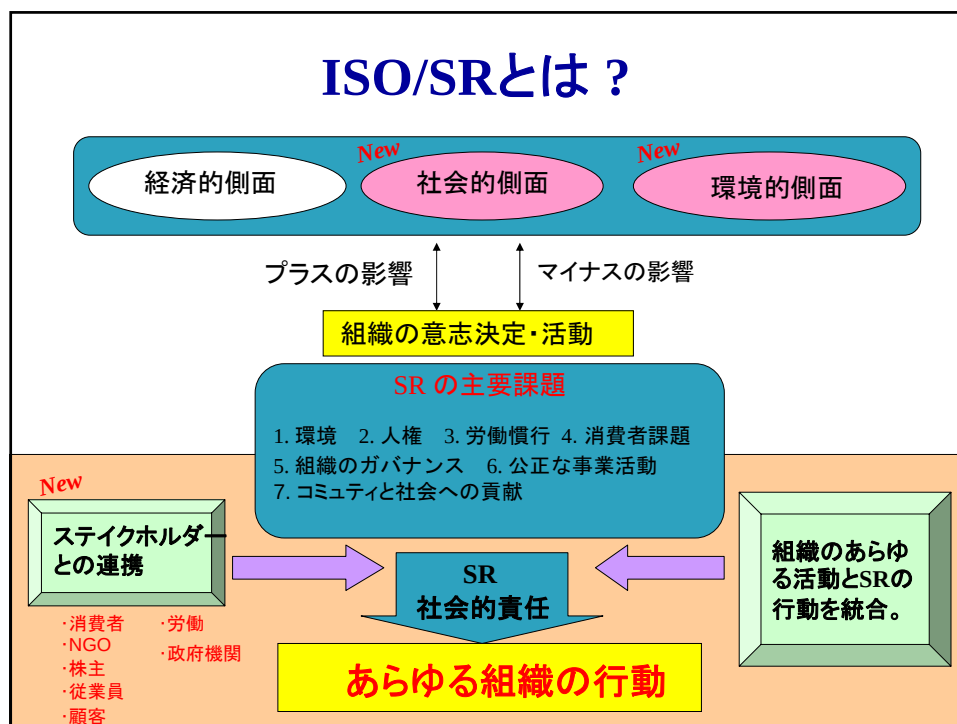
第6章 SRの主題 に関するガイダンス

第7章 SRの組織全体へ の統合に関するガイダンス

第2章 用語・定義

第3章 SRの理解

第4章 SRの基本原則

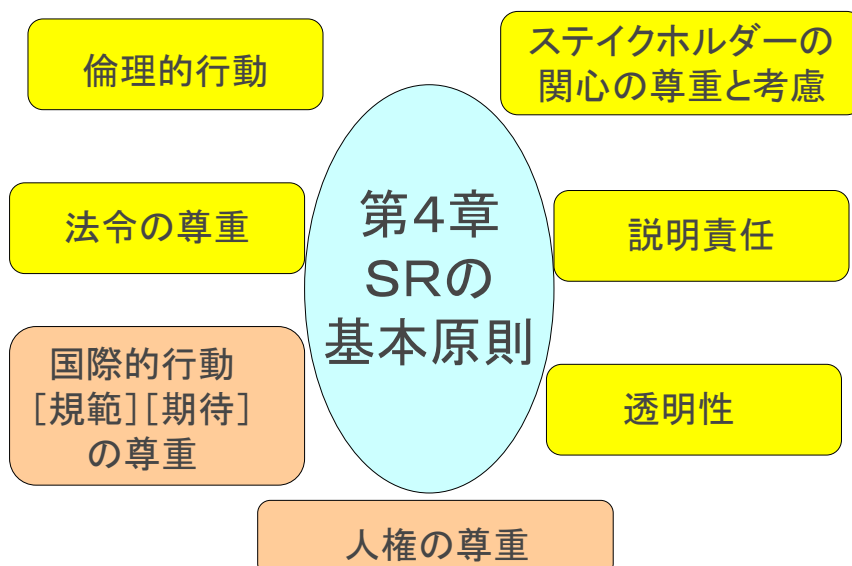


◇中小組織の考慮事項(ボックス1)

ボックス1 ISO26000と中小組織(SMO)

- ▶ 中小組織は、大組織よりも柔軟かつ略式な場合があることを考慮
- ▶ 7つの主題から関連課題を特定する際、組織の背景、状況、リソース、ステークホルダーの認識を考慮
- ▶ 持続可能な開発にとり最大の重要性をもつ課題及び影響に焦点をあわせる
- ▶ 同業者及び業界団体と共同で行動を進める
- ▶ 関連政府当局、業界団体、同業組織などは、この国際規格を使用するための指針やプログラムの作成をすることで、中小組織を補助することを奨励

23



24

第5章 SRの認識及びステークホルダーエンゲージメント

◆ SRの認識

- ✓ 影響、利害、期待
- ✓ SRの中核主題及び課題の認識
- ✓ SRと組織の影響力の範囲

◆ ステークホルダーの特定及びステークホルダーエンゲージメント

25

組織のガバナンス

- ①法令遵守 ③透明性
- ②説明責任 ④倫理的行動
- ⑤ステイクホルダーとその関心事の認識

環境

- ①汚染防止 ②持続可能な消費
- ③気候変動への「緩和」と「適応」
- ④生態系(Ecosystem)

人権

- ①市民的、政治権利
- ②経済的、社会的、文化的権利
- ③弱者グループ
- ④労働における基本的人権

公正な事業活動

- ①反汚職及び反贈収賄 ②責任ある政治的活動
- ③公正な競争 ④サプライチェーンを通じたSR推進
- ⑤財産権

労働慣行

- ①雇用及び雇用関係
- ②労働条件及び社会的保護
- ③社会的対話 ④職場の安全衛生
- ⑤人的(資源)開発

第6章 SR主題 ガイダンス

コミュニティと社会への貢献

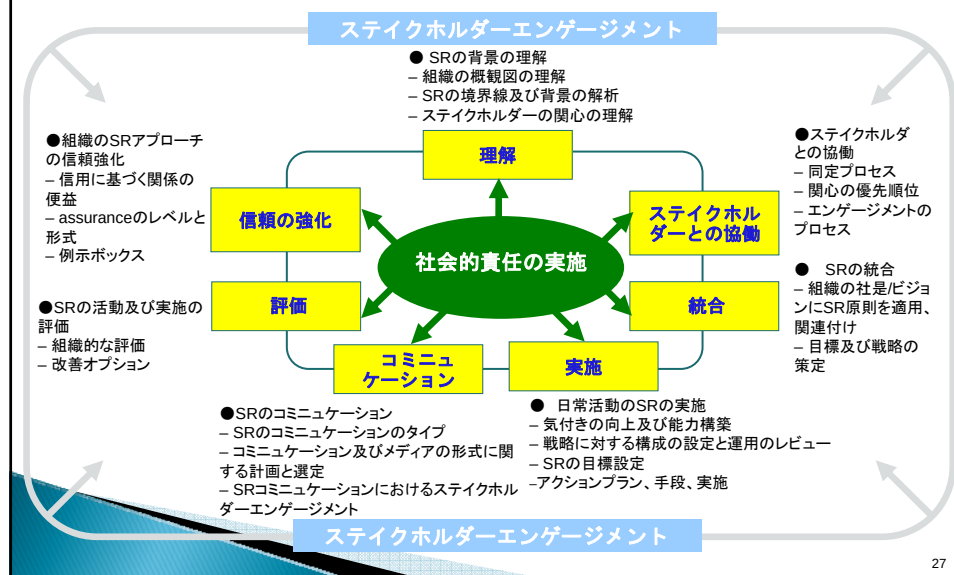
- ①社会開発への貢献 ②経済発展への貢献
- ③コミュニティ参画

消費者課題

- ①公正な運営、マーケティング、情報活動
- ②消費者の健康及び安全の保護
- ③製品リコールのメカニズム
- ④環境的・社会的に有益な商品サービスの提供と開発
- ⑤消費者サービス及び支援
- ⑥消費者データ保護及びプライバシー
- ⑦必要不可欠な物品、サービスへのアクセス
- ⑧持続可能な消費・教育・啓発

26

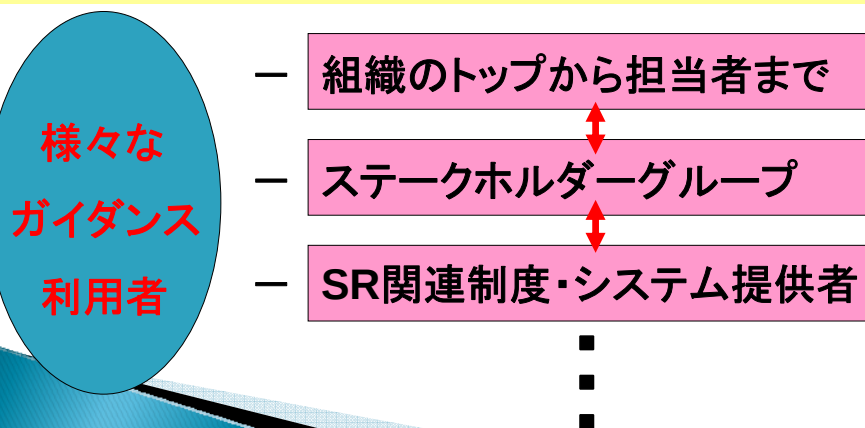
第7章 - SRの組織全体への統合に関する ガイダンス - コンセプト



27

ISO26000ガイダンスの利用(1)

●組織の社会的責任に関する実施ガイダンスとして、国際レベルの共通言語として期待。



28

ISO26000ガイダンスの利用(2)

●国際、各地域、各国、各組織、各ステークホルダーで、実に様々な利用形態が想定される。

1. ISOで合意されたSRの概念の理解(解釈)

2. 7分野35の国際的な課題及びその対応

3. SRに取り組むための実施ガイダンス

29

ISO26000ガイダンスの利用(3)

●国際レベルでの課題を理解、そして自らの活動を点検し、日常の活動に反映する機会。

1. 環境、労働慣行、人権、消費者課題

2. 組織統治、公正な事業活動

3. 社会開発 —コミュニティと社会への貢献—

30

ISO26000ガイダンスの利用(4)

●SRの実施ガイダンスは、初めてSRに取り組む方々のための指針と期待される。

1. ステークホルダーエンゲージメント、コミュニケーションは、何？
どのように取り組めばいいのか？

2. 自主的、自発的活動を行う意義は何？
どのように、どこまで、何を実施するのか？

3. 自らの活動に組込むSRのメリットは何ですか？

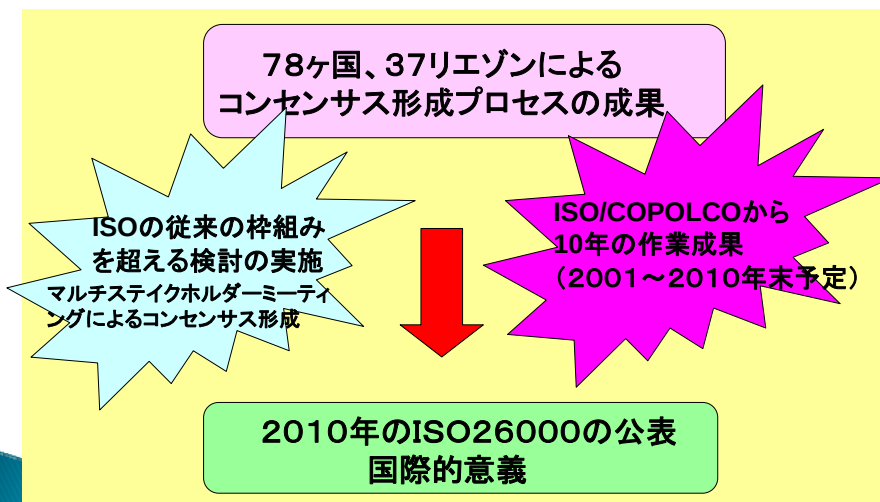
31

Ⅲ. ISO26000の 日本への影響

32

ISO26000の日本への影響(1)

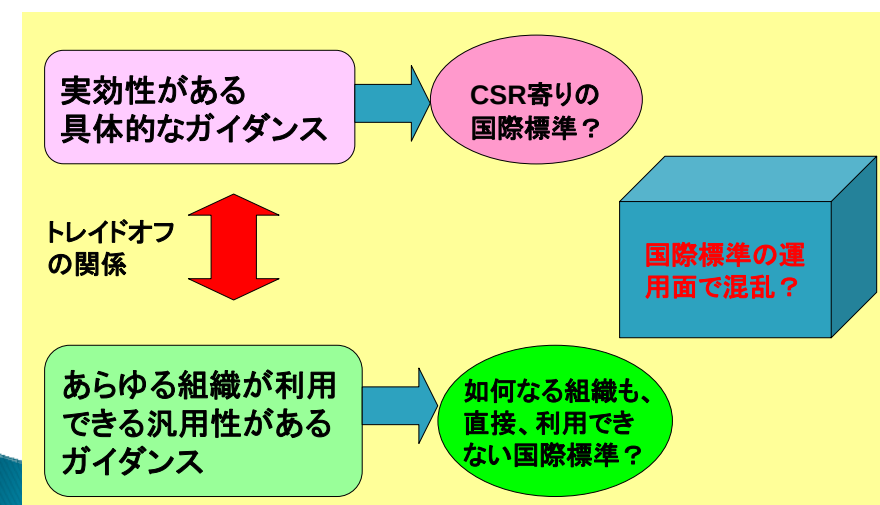
●前提条件1: 国際的な評価がポイント



33

ISO26000の日本への影響(2)

●前提条件2: 実効性を確認することが必要



34

ISO26000の日本への影響(3)

●国内のSR実施者は、段階的に対応。

国際対応 企業・サプライチェーンから対応開始

- 各国における政策ツールへの活用
- 国際機関、地域機関の認識
- 民間機関等の対応(GRI, SA8000)

国内対応 CSRからSRへの広がり？

- CSR担当者による確認作業
- あらゆる組織の気付き・意識向上
- 霞ヶ関の各府省の動き？

35

SRの各府省の取組み(1)

●ISO26000の7コア 이슈別に整理

組織統治 : 内閣府、経産省

人 権 : 内閣府、厚労省

労働慣行 : 内閣府、厚労省

環境課題 : 経産省、国土交通省、環境省

公正な事業活動 : 内閣官房、公正取引委員会

消費者課題 : 内閣府、農水省、経産省

社会開発 : 総務省、文科省、経産省

36

SRの各府省の取組み(2)

●平成20年に、SRの取組み推進に向けた ステークホルダー円卓会議(仮称)を開催

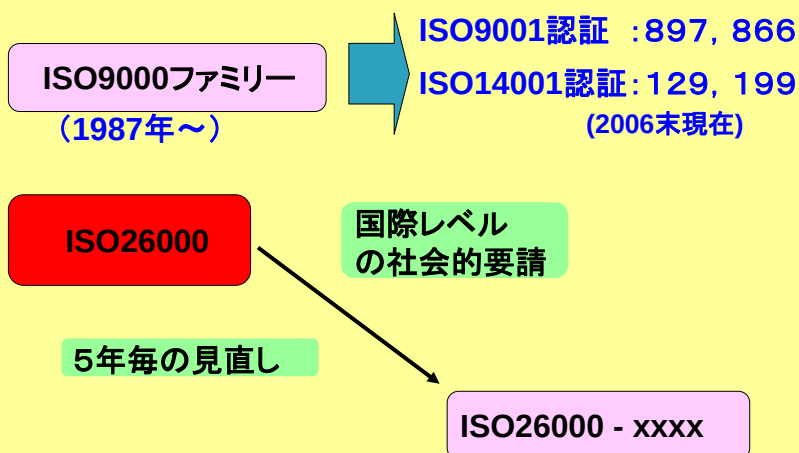
国民生活審議会

- ー「国民生活における安全・安心の確保策について」
(平成19年6月 国民生活審議会意見)
- ー 長期戦略指針策「イノベーション25」
(平成19年6月 閣議決定)
- ー 生活安心プロジェクト「緊急に講ずる具体的な施策」
(平成19年12月 関係閣僚会合)

37

ISO26000の長期的な広がり

●長期的に、その影響が伝播する任意規格



38

ISOと国際機関の覚書(MoU)

●ISOは、各国際機関と、SRガイダンスの国際標準作成の協議・協力の体制を実現。

ILO

－2005年3月 締結

国連グローバルコンパクト

－2006年11月 締結

※ILO、国連グローバルコンパクト、OECDの国際規範に基づくCSR推進は、昨年6月のG8サミットで取り上げられた。

39

各国政府のCSR、SRの取り組み

●各国、各地域でCSR、SRが着実に進展中

イタリア政府

－2006年5月 社会連帯省が誕生。
Ministry of Social Solidarity (MoSS)

カナダ政府

－2006年 CSR国家ラウンドテーブル
－CSRフレームワークメカニズム

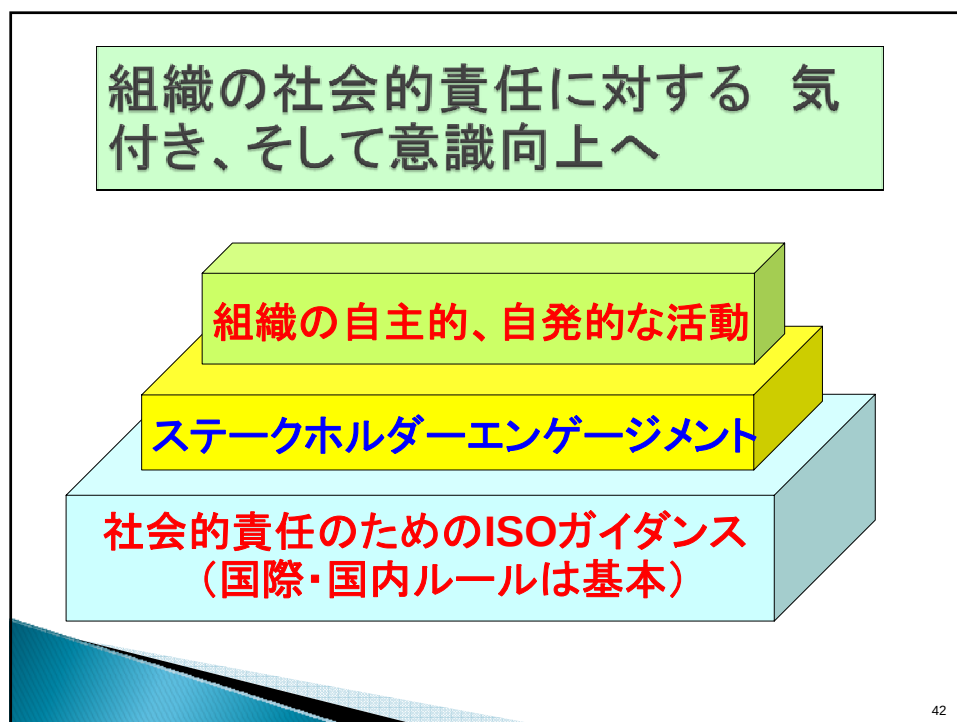
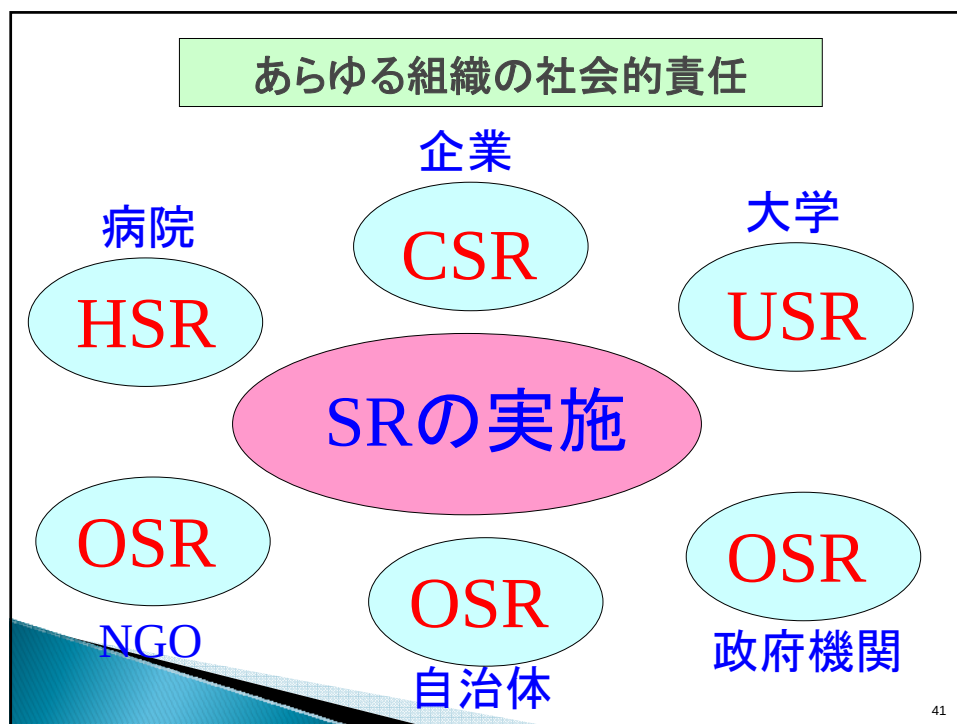
インドネシア政府

－2007年7月 天然資源関連企業へのCSRプログラムを義務付け(会社法)

マレーシア政府

－2007年末 CSR活動報告の義務付け(上場企業が対象)

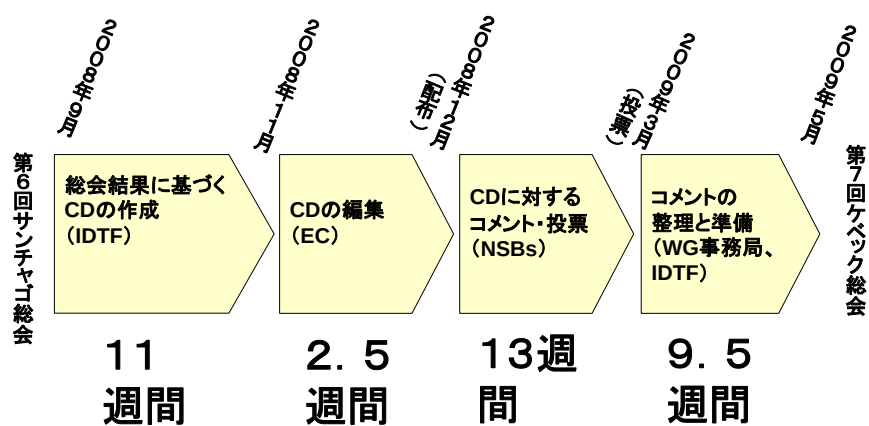
40



IV. 今後のスケジュール

43

今後の予定(1)



44

今後の予定(2)

2009年5月18～22日 第7回ISO/SR総会(ケベック)
国際規格原案(DIS)作成のためのCDコメント検討

2009年10月 DIS投票開始(5ヶ月)

2010年 4月 第8回ISO/SR総会(開催地未定)
最終国際規格原案(FDIS)作成のためのDISコメント検討

2010年 6月 FDIS投票開始(2ヶ月)

2010年 9月 ISO 26000発行

45

参 考

○日本工業標準調査会(JISC)

<http://www.jisc.go.jp/>

○(財)日本規格協会(JSA)

<http://www.jsa.or.jp/>

<http://iso26000.jsa.or.jp/contents/>

○国際標準化機構(ISO)

<http://www.iso.org/wgsr>(会議資料)

<http://www.iso.org/sr>(広報資料)



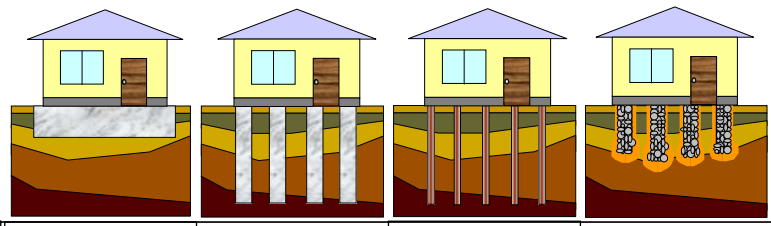
46

自然石100%の住宅地盤改良工事へ
住宅ローンの金利優遇を適用

NPO法人、金融機関と連携し
環境と資産(土地)価値を守るプロジェクト

株式会社 尾鍋組
三重県松阪市飯高町宮前321-4
TEL 0598-46-0234
FAX 0598-46-1222

地盤改良工事の種類と使用する材料



工 法 名	表層改良 工法	柱状改良 工法	鋼管杭 工法	砕石杭工法
使用する材料	セメント系 固化材	セメント系 固化材	鋼 管 杭	砕 石 (小さく砕いた自然石)

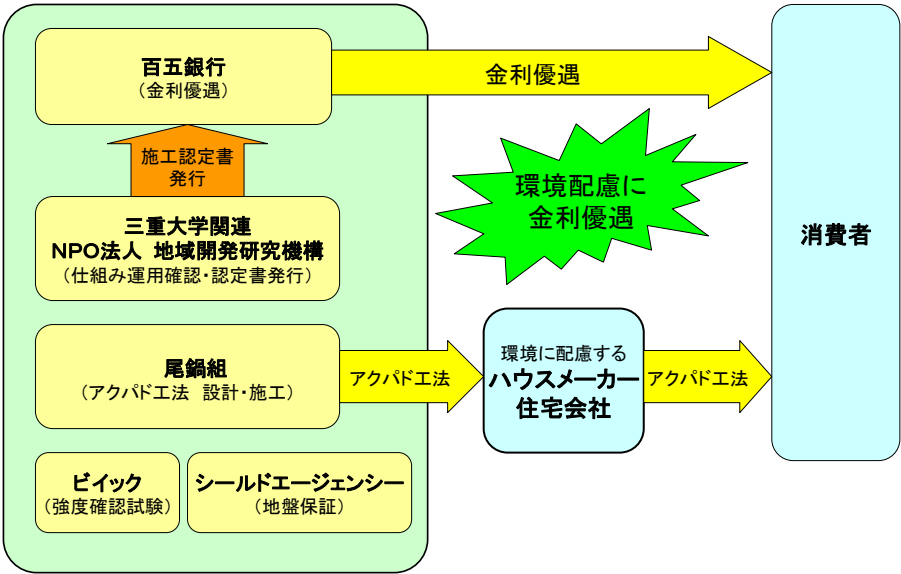
現在、主に行われている地盤改良工法

地盤改良工事及び土地に関連する規制など

	平成	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
環境	セメントの地盤改良への使用に関する通達 (国土交通省)	●平成12年3月24日 「六価クロム」が土壤環境基準を超える可能性を指摘。公共工事では、地盤改良工事の前に「六価クロムの溶出試験」を義務化。										
	土壤汚染対策法 (環境省)					●平成15年2月15日 施行 「六価クロム」が特定有害物質(対象物質)に指定される。						
	性能保証住宅標準仕様 (住宅保証機構)					●平成16年4月 改訂 留意事項 「六価クロムの溶出試験」を行い、土壤環境基準以下であることを確認する。						
資産価値	不動産鑑定評価基準 (国土交通省)					●平成15年1月1日 改正施行 「土壤汚染・地下埋設物の有無」が土地の価格を形成する要因に追加。						

金利優遇の仕組み

環境と経済の両立



碎石の住宅地盤改良

エコジオ工法

三重大学との共同開発（特許出願中）

国内初！

住宅用の小型地盤改良機へ
取り付け可能



エコジオ工法 専用
アタッチメントを装着

運転席の施工管理装置
(モニターのイメージ)



住宅用の小型地盤改良機

5

MOH通信の過去・現在・未来

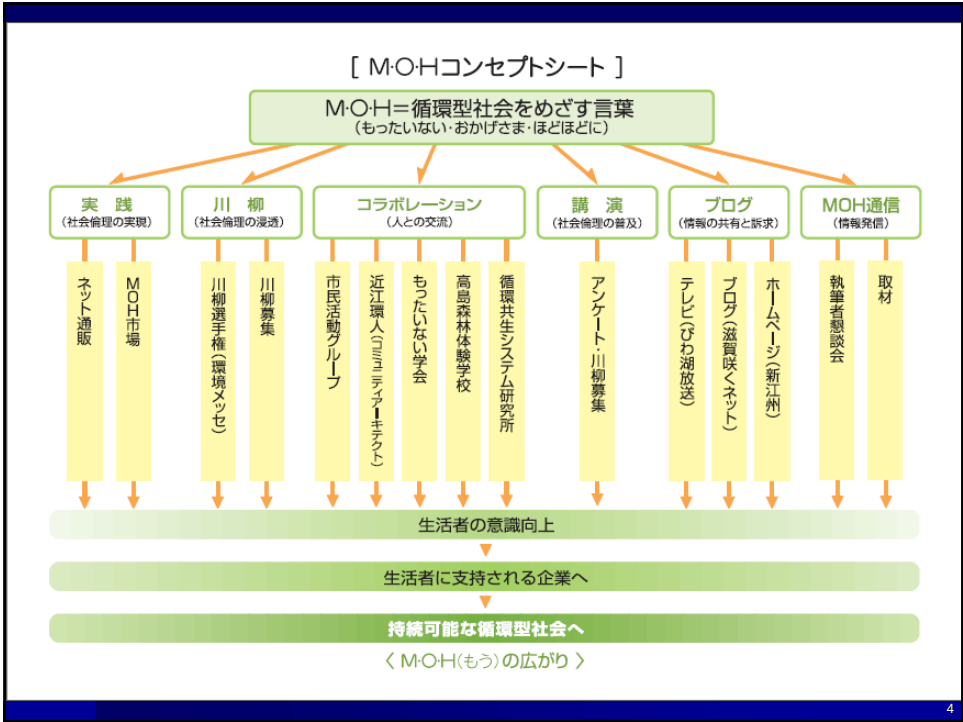
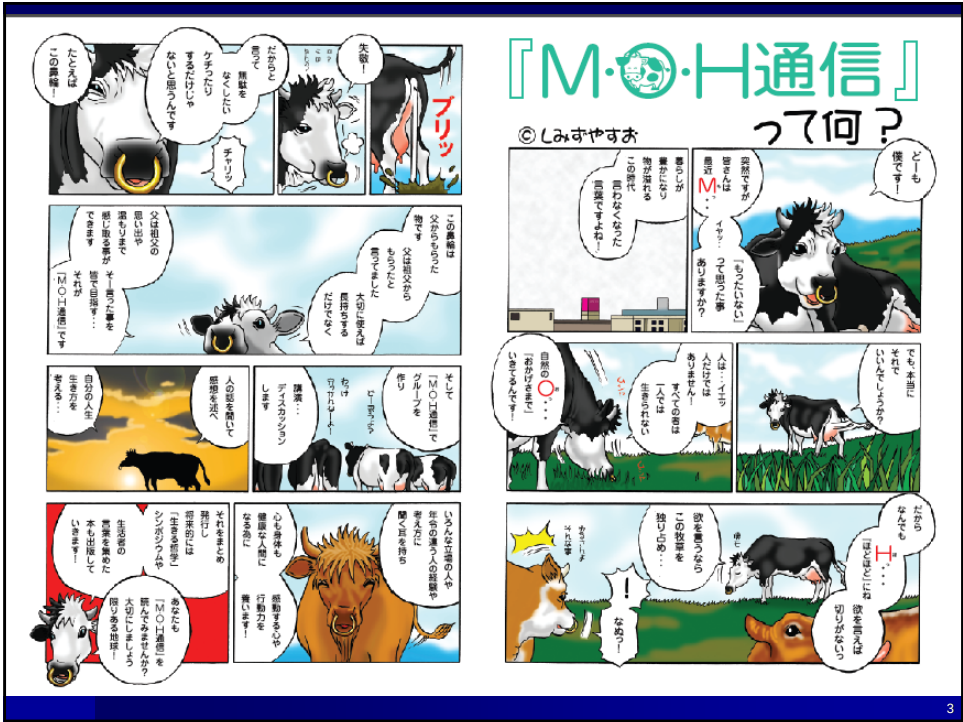
新江州 株式会社
循環型社会システム研究所
編集長 辻村 琴美

1

支援

- ◎ 新江州 株式会社
〒526-0111 滋賀県長浜市川道町759-3
TEL:0749-72-5277 FAX:0749-72-8681
URL:<http://www.shingoshu.co.jp/>
- ◎ ブログ 滋賀・咲くブログ
<http://moh.shiga-saku.net/>
- ◎ ホームページ
<http://www.mohmoh.jp/>

2



MOH通信概要

- ① 創刊:2004年3月28日
2008年12月8日現在 22巻発行通巻23号
- ② 部数:5,000部 (2004年・・・2,000部)
- ③ 読者:1,000名 (2004年・・・ 300名)
- ④ 発行:年4回・・・6月、9月、12月、3月
(2004年・・・ 年6回)
- ⑤ 仕様:A5判無線綴じ、80頁、4色×2色
(2004年・・・A4判中綴じ、12頁、4色×2色)

5

MOH通信概要

- ⑥ 配布:読者、滋賀県庁内回覧、滋賀県教育委員会、公立学校、公立図書館、滋賀県環境支援センター、産業支援プラザ、女性中央会、滋賀県立大学、大津市庁内回覧、長浜市庁内、米原市、高島市、東近江市、長浜市商工会議所、滋賀銀行長浜支店、循環共生社会研究所、野洲生活学校、麻生里山センター、ヒューマンサポート協会、もったいない学会、新江州(株) ほか (2004年・・・ 6箇所)

6

MOH通信概要

⑦ 目的

- ・ 循環型社会構築に向けた意識改革
- ・ 浪費型社会通念の脱却
- ・ 人生哲学を学ぶ

⑧ テーマ: 持続可能で豊かな循環型社会に向けての啓発・交流誌

⑨ タイトル: 「もったいない・おかげさま・ ほどほどにが環境と人を育てる」

7

MOH通信概要

⑩ 対象: 特に設けず (2004年・・・意識の向上を願う社会人)

⑪ 活動

- ・ MOH通信発行
- ・ 講演
- ・ NPOと協働フォーラム開催
- ・ 執筆者懇談会

8

MOH通信概要

- ⑫ 発行:新江州 株式会社
- ⑬ 事務局:循環型社会システム研究所
- ⑭ 編集:MOH通信編集局
- ⑮ 代表:森 建司
- ⑯ 編集長:辻村 琴美

9

MOH通信の役割

- ① 新江州(株)におけるCSRの実践
- ② 新江州(株)の宣伝広報
- ③ 新江州(株)によるビジネスの創出

10

MOH通信の挑戦

- ① 世界湖沼会議にて発表
- ② MOHブランドの発掘・開拓と上市
(例:もったいない市場、ネット通販 など)

11

MOHせんりゅう2008 ～ 選考内容 ～

- ・ 応募総数:250作
- ・ 募集:びわ湖環境ビジネスメッセ
新江州ブース内MOHコーナーにて
(2008年11月5～7日)
- ・ 一次選考:滋賀県立長浜ドーム宿泊研修館
公開講座「行き方探し」 参加者32名
(2008年11月20日)
- ・ 一次選考通過作品:15作

12

MOHせんりゅう2008 ～ 一次選考通過作品 ～

- ① もったいないで 貯えすぎた メタボかな
- ② ぐち言える 仲間の支え おかげさま
- ③ 湯たんぽで 手軽にあったか エコスタイル
- ④ こどもたちに 残そう 大事な地球!!
- ⑤ 考えよう! エコの楽しさ 大変さ
- ⑥ 足るを知る 生き方こそが カッコイイ
- ⑦ 物価高 買い過ぎ見直すイイ機会
お買い物はホドホドに

13

MOHせんりゅう2008 ～ 一次選考通過作品 ～

- ⑧ 損か得か? 少しの損でも エコやろう～
- ⑨ 一人の力は 大きいエコに つながるよ
- ⑩ もうすこし スリムになろう 身と暮らし
- ⑪ 年末の整理 もったいないで 捨てられず
- ⑫ 未来の力 左右するのは わたしたち
- ⑬ もったいない 手にあまるほど もうもたない
- ⑭ ムダなくし きれいなびわ湖を いつまでも
- ⑮ もったいないと おもいながらも ほどをすぎ

14

《M・O・Hせんりゅう》応募用紙

お気に入りの「せんりゅう」の番号を書いてポストに投入してください。

1. あなたの命 自棄なんて もったいない	18才
2. おかげさま いやしの笑顔 和のこころ	60才
3. 「おかげさま」 そう言うあなたに 「おかげさま」	21才
4. おかげさま もったいないで 二人三脚	48才
5. くち書える 仲間を支え おかげさま	60才
6. 感涙に 身を預けるのも ほどほどに	22才
7. ネエあなた 人のせがひ ほどほどに	69才
8. ほどほどに 地球が驚嘆を あげている	58才
9. ほどほどに やっと気づいた 大切さ	21才
10. 凡人の 誇り少ないひらめきを 他の分野で再利用	21才
11. ママ友と 子ども用品 リサイクル	38才
12. もったいない あなたの笑顔 ありがとう	54才
13. もったいない そんな心で リサイクル	23才
14. もったいない もったいないけど ほどほどに	19才
15. 持つものは おかげほどほど 気楽に笑い	66才



《M・O・H通信》受付中!

あなたも「M・O・H通信」を読んでみませんか。特典として、M・O・H通信、講演会のご案内をいたします。活動やこの通信についての、ご意見もお聞かせください。

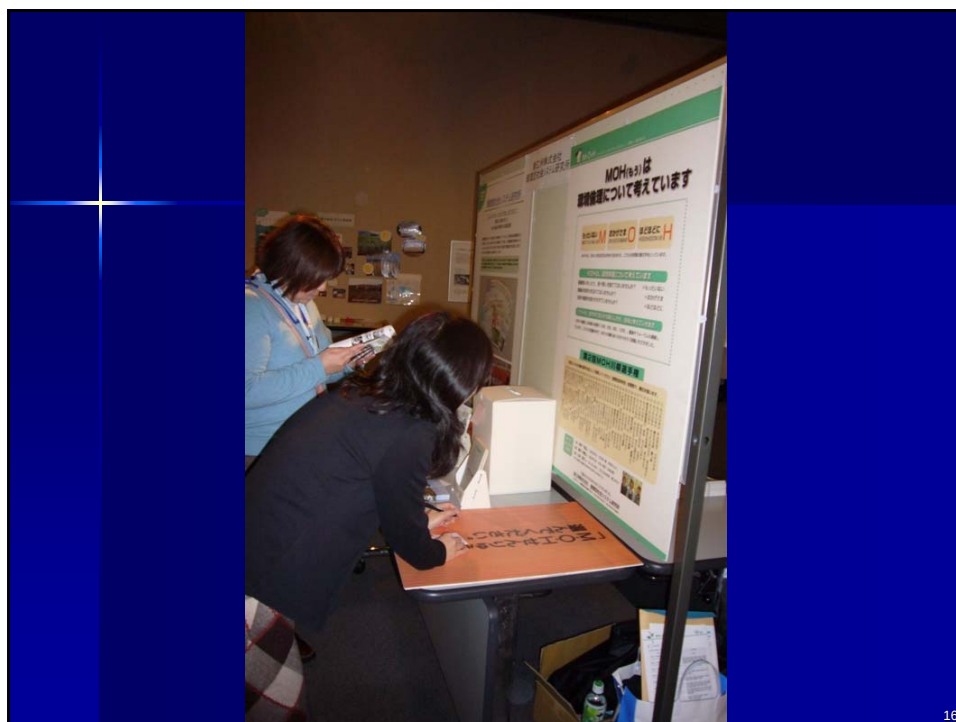
あなたのお名前、年齢、郵便番号、住所、

電話番号、fax (あれば)、e-mailアドレス (あれば)、あなたの心に残った一言をご記入の上、お申し込みください。通信をお送りします。申込書をfax、郵送、mailでお送りください。

《M・O・H通信》申込書

フリガナ	年齢	希望冊数
お名前		
住 所	〒	
電 話	FAX	メールアドレス
あなたの心に残った一言、MOH川藤をお書きください。		

※記入したいた内容については、目的以外のことに使用または転用はいたしません。







Wonderful place to students and bring an environment and a human being

もったいないおかげで、ほどほどに、が読者の人間になる

M・O・H通信

MOH communication

22号
2008
Winter

特集:挑戦「一歩前へ」



MOH通信 22号 (通巻23号) 2008年11月号発行 発行部数5,000部

●編集・発行/新江州(株)
編集長 江村孝夫
MOH通信編集長 江村孝夫
代 表 森 謙司
編 集 員 つむらこことみ
編集協力 飯沼 重雄
監 査 村 龍彦 長保
印刷 江村孝夫印刷C
プ ロ グ 江村 和弘
ホームページ 寺川 繁

●執筆有部協会
内藤 正明 堀 智子
海峯 京和 堀 幸一
山田 朝夫 渡 ひとこ
下西 康嗣 中村 誠
木本 隆紀 豊山 千代
花田 真理子 高山 武生
弘中 文子 結城 美穂子
今関 裕子 松崎 和弘
山崎 雅 井上 昌幸
三山 光廣 辻村 伸尚
加藤 みゆき 佐々木 圭一
渡水 安治 徳永 拓実
堀上 登雄 中村 三雄
中田エリカ 山口 美知子
堀 和雄 渡平 智恵子

●協力
江村孝夫
群馬県環境科学研究所
センター
高崎市 江村孝夫
群馬県立社会福祉研究所 中込孝典
群馬県立センター

●支店
新江州(株)
〒328-0111 群馬県高崎市川辺町759-3
TEL.02749-72-6277 FAX.02749-72-6981
★ブログ 読者へ書くブログ★
<http://moh.blog.sakura.ne.jp/>
★ホームページ★
<http://www.moh.jp/>

※記事中の写真・本文につきましては、無断転載を禁じます。

おいしい琵琶湖を飲もう！ 1



- そのために行政は、
 - 知事や県庁が率先して「琵琶湖を飲むキャンペーン」
 - 身近なところには水が流れるまちづくり
- そうすれば…
 - 琵琶湖が身近な、大切な存在に
 - くらしがなつた「水の循環」が復元



- 琵琶湖の水を飲む
- 現代風に川端（かわばた）を復活
- 素焼の水瓶の活用（気化熱で冷える）

14

M・O・H 101



もったいない滋賀の実現にむけて

監修/内藤 正明 (マンガ/中田 エリカ)

「持続可能滋養をつくるための12の対策例」

これまで滋賀の持続可能社会の姿を本誌で紹介してきましたが、今回はそれを実現するための提案をして見たいと思います。個人の身近な行動では限界があるので、社会全体として進める対策例を12項目作ってみました。今後の政策の参考にできれば幸いです。

13

(挑戰——2)

[illegible]

主観を真正面から知る「光って美しい」

[illegible]

28



岡部 達平
写真家・エグゼクティブ

「体操服！いつてらつしやい、おかえりなさい」

小学生も環境に配慮した服が
着たい!

京都市内の小学校で体操服のリサイクル活動に取り組む写真家岡部達平さん。どうして写真家が体操服のリサイクルを小学校で教えることになったのか、いったいどんな授業をしているのか、お話を聞きました

■ amagaeru photos / 京都市中京区
■ 2008年9月

27

24

（掲載一画）

「小鳥のさえずりで育つコーヒー」

一杯のコーヒーから地球環境を考えよう

緑豊かな茶色の肌、すれ違ひざまに鼻をくすぐる微香に誘われ、思わず手が伸びる。口に含むと広がる豊かな香気と酸味。コーヒーカップに注がれた茶色の液体をのぞいてみると、そこには私たちが取り巻く現代社会の姿が映し出されていた。舌の奥に残るわずかなしびれをさがり、コーヒーを運ぶ真実を探る旅に出よう。

■小川珈琲株式会社／京都市右京区
■2008年8月

34

（掲載一画）

「小鳥のさえずりで育つコーヒー」

一杯のコーヒーから地球環境を考えよう

緑豊かな茶色の肌、すれ違ひざまに鼻をくすぐる微香に誘われ、思わず手が伸びる。口に含むと広がる豊かな香気と酸味。コーヒーカップに注がれた茶色の液体をのぞいてみると、そこには私たちが取り巻く現代社会の姿が映し出されていた。舌の奥に残るわずかなしびれをさがり、コーヒーを運ぶ真実を探る旅に出よう。

■小川珈琲株式会社／京都市右京区
■2008年8月

33

（掲載一画）

滋賀県発のメディアに託して

川本 勇

ミュージシャン、DJ、メディア・プロデューサー

“ミスターびわ湖”川本勇さんにロングインタビュー

びわ湖放送の番組や、マザー・レイクのメロディで、道義を盛り上げる人物といえばこの人、川本勇さんです。これまで勇さんの番組に数回、出演をはたした辻村編集長が、道義のメディアならではの特性や、メディアの可能性について、勇さんの思いをまじえながら、お話をうかがいました。

■インタビュー：辻村 葵美 本誌編集長
■インタビュー：DJ ユーストン（大津市）
■2008年10月

42

（掲載一画）

「小鳥のさえずりで育つコーヒー」

一杯のコーヒーから地球環境を考えよう

緑豊かな茶色の肌、すれ違ひざまに鼻をくすぐる微香に誘われ、思わず手が伸びる。口に含むと広がる豊かな香気と酸味。コーヒーカップに注がれた茶色の液体をのぞいてみると、そこには私たちが取り巻く現代社会の姿が映し出されていた。舌の奥に残るわずかなしびれをさがり、コーヒーを運ぶ真実を探る旅に出よう。

■小川珈琲株式会社／京都市右京区
■2008年8月

33

第1部

今の豊かな森林を子ども達へ引き継ぐために、大人が今できることを考えたいというテーマで懇談会が行われました。

司会者氏(新江州株式会社)

中村美穂氏(NPO法人アキノヤマノミドリ理事長)

玉塚雅夫氏(NPO法人美生堂山センター代表理事)

飯本由貴枝氏(美生堂山センター職員)

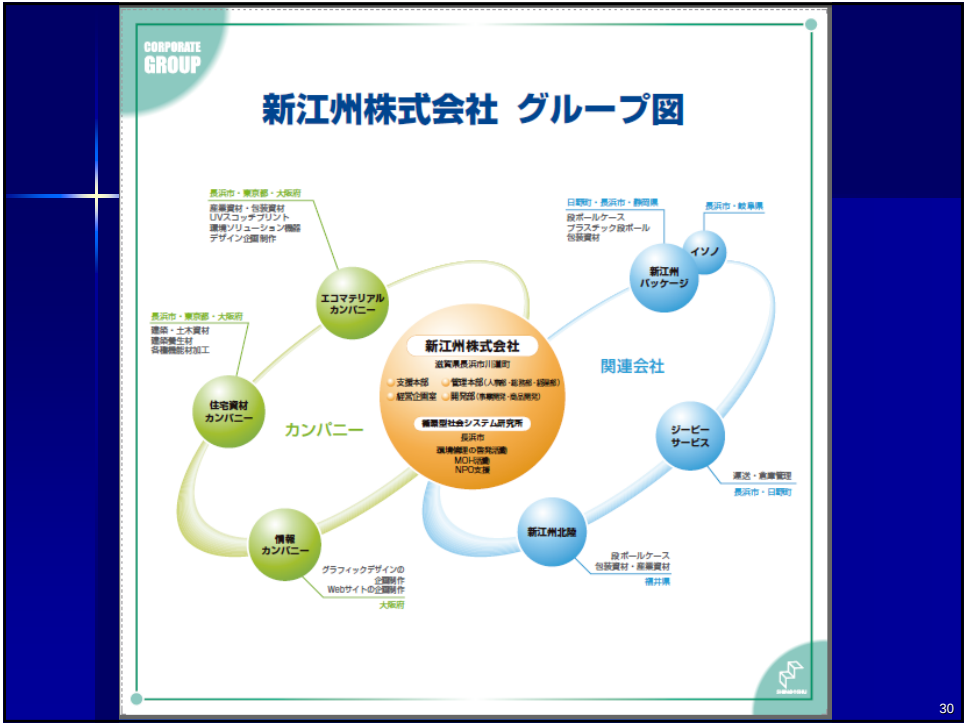
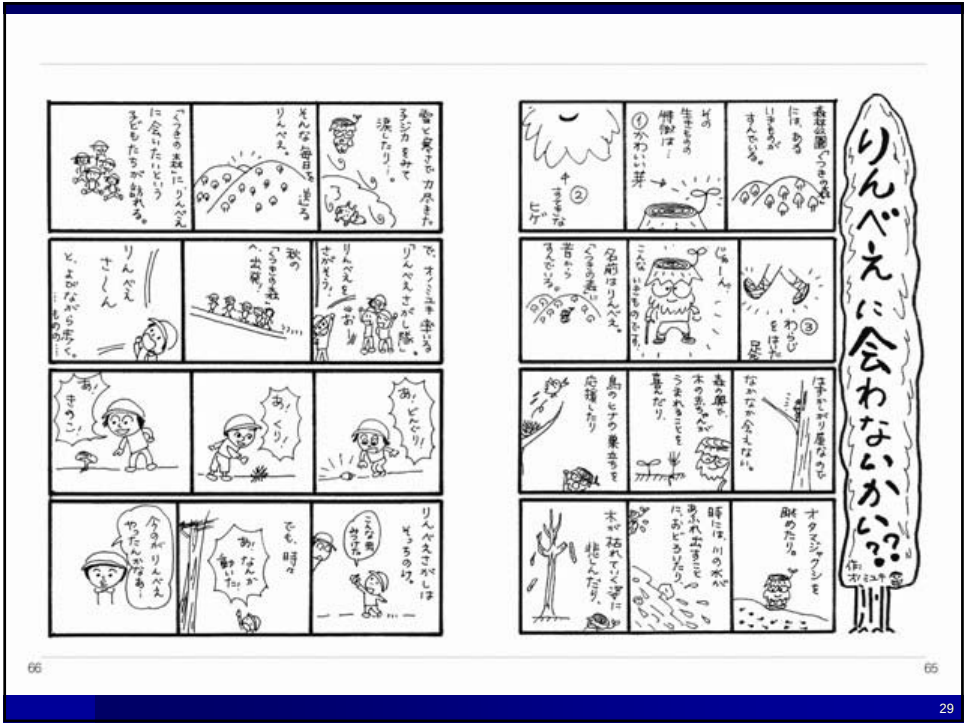
加藤みゆみ氏(美生堂山センター職員)

「秋の夜長を楽しむタベ」開催しました。

日 時／平成20年9月27日(土)14:00～20:30
場 所／森公園(くまの森)/やまなほ 富岡市高島町木麻生443
テーマ/ハッピーな未来をのびのびと過ごすため、森林の恵みを「食」で楽しむ

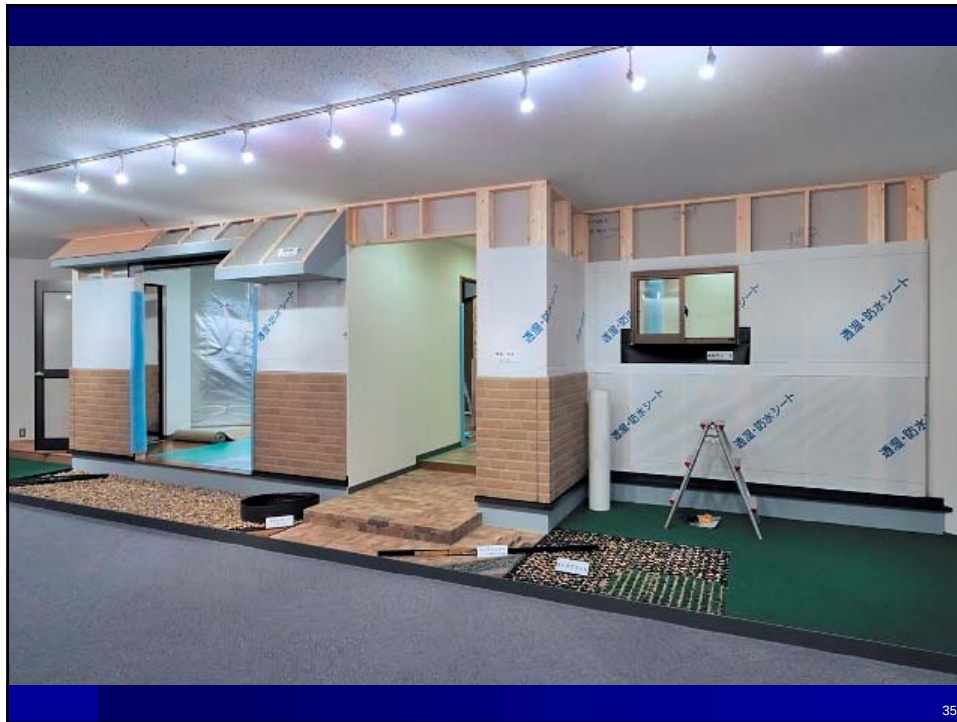
(1)座談会
ナトリウム・谷崎信子氏、中村 美穂氏
コーディネーター 藤田氏
(2)山手料理教室
地元料理家による料理実演/バイキング
昼食
「秋の夜長を楽しむタベ」
約木立山、ピープルズ・リサーチ・ロード、富岡市街シムス・リサーチ・ビルによる
野外演奏
司 会／飯本由貴枝氏
主 催／NPO法人美生堂山センター
協 賛／富岡市立中学校、AOM通信
後 援／富岡市
参 加費／無料
料 金／1席2500円(食事つき) 各席13000円 1ヶ口23000円

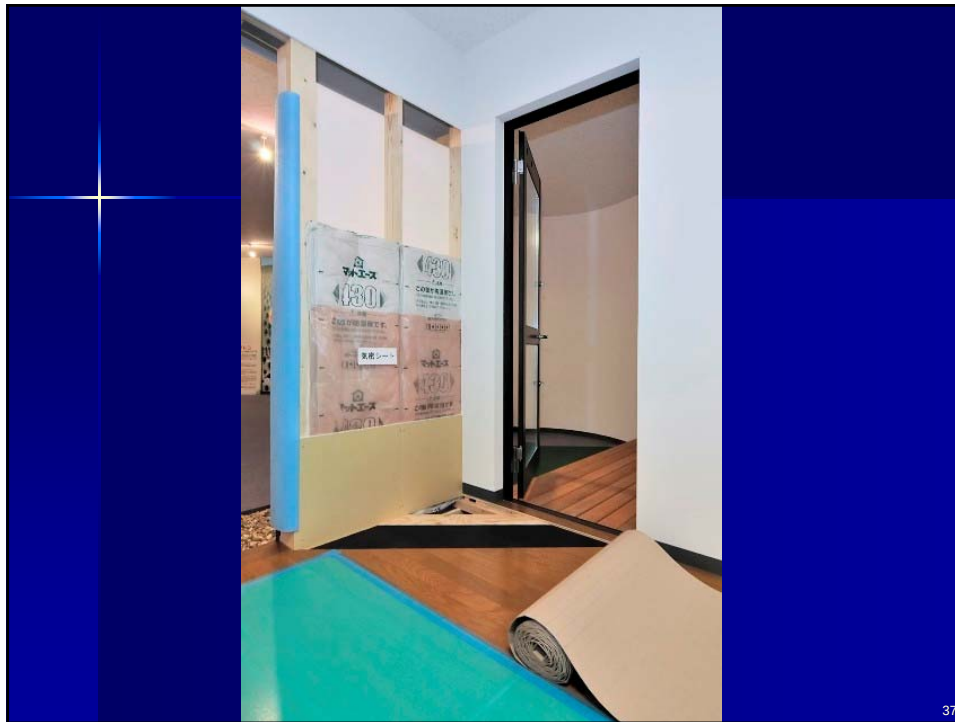
[illegible]







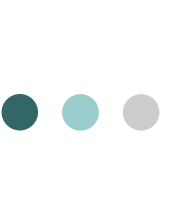












知的障害者の雇用をはじめて



株式会社美交工業
福田久美子

1



株式会社美交工業のご紹介

平成21年 1月現在

- 設立 昭和55年（1980年）
- 業種 ビルメンテナンス業
- 規模 資本金 1000万円
社員数 51名 障がい者数12名（内重度4名）
障害者雇用率 31.37%
- 主な取引先 大阪府・大阪市・ゆとりとみどり振興局
・大阪市交通局ほか
- 業務内容 大阪市庁舎清掃・大阪市内公園清掃・地下鉄
駅構内清掃・地下鉄車内広告取替・大阪人権
博物館清掃ほか

2

● ● ● | 清掃業の特性と
歴史的背景からみた社会的役割

- ◆ 労働集約型産業
- ◆ 多種多様な業務形態・勤務形態
- ◆ 地域密着型産業

時には蔑まれ、職業差別を受けた時代も...

社会的困難を抱える人たちの
受け皿としての役割

3

● ● ● | バブル崩壊後の自治体発注
清掃業務の現状は...

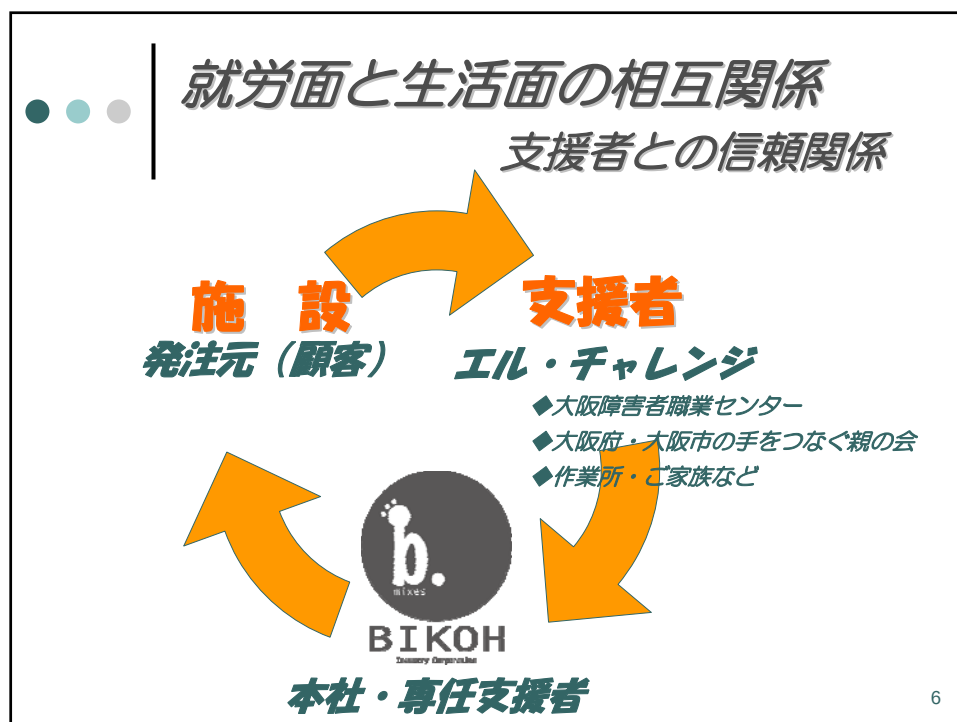
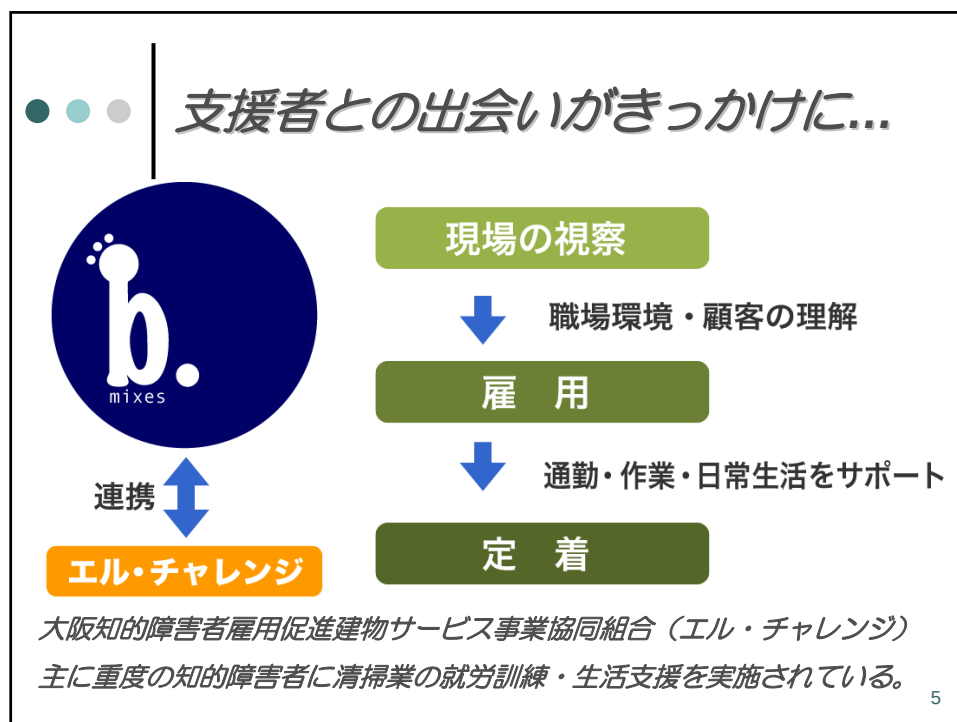
価格破壊
ダンピング競争

入札価格の下落

悪化

- 品質
- 雇用条件 最低賃金法違反・解雇
過重労働を虐げる

4





誰もが働きやすい職場環境

- 職務分析（作業工程の掘り起こし）
- 個々の適性に応じた課題分析
- 視覚情報による作業手順書・指示書
- 作業道具の改良・色分け
- 定期的なケース会議による改善
- スキルアップに向けた支援
- 就労後の余暇活動支援
- 職場の安全面の配慮
- オーナーの理解を求める



7



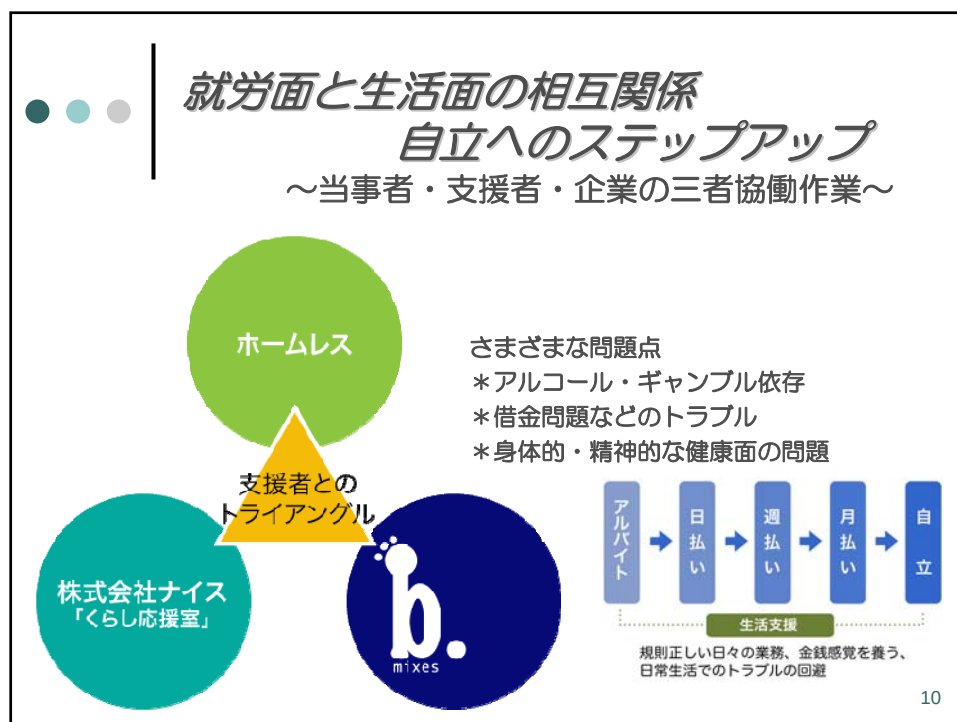
BIKOH
Industry Corporation

「人と環境とのつながりを大切にした 社会づくり」を目指して...

事業活動を通じて、企業として出来ることを
まじめに考え、楽しみながら取組む

- どんなことがあっても、価値観を押し付けない、排除しない
- 固定概念や偏見で判断せず、関係づくりを大切にする
- 慈善や貢献ではなく“サービス”として捉え、決して無理をしない
- パフォーマンスやスタイルを重要視することで、モチベーションを上げる

8



● ● ●

自社の取組みを評価される

- 大阪府ハートフル企業顕彰制度

2004年 ハートフル企業貢献賞 受賞

2005年 ハートフル企業大賞 受賞
- 障害者雇用職場改善好事例

2007年 優秀賞 受賞

(独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構理事長表彰)

11

● ● ●

大阪府「行政の福祉化」 金額基準から社会的価値基準へ

12

大阪市総合評価一般競争入札制度 により大阪市庁舎清掃業務受託

福祉・環境・技術・価格の総合的な評価
による入札制度

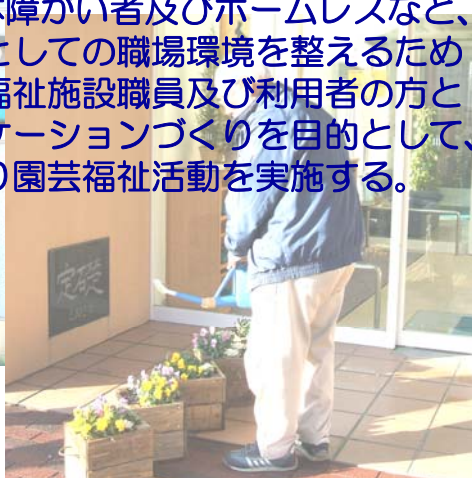
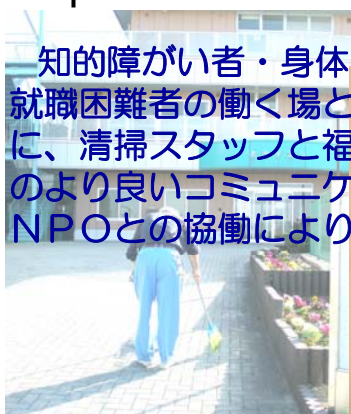
“評価されるしくみ”



13

福祉施設における環境福祉サービスの目的

知的障がい者・身体障がい者及びホームレスなど、
就職困難者の働く場としての職場環境を整えるため
に、清掃スタッフと福祉施設職員及び利用者の方と
のより良いコミュニケーションづくりを目的として、
NPOとの協働により園芸福祉活動を実施する。



14

園芸福祉活動の考え方

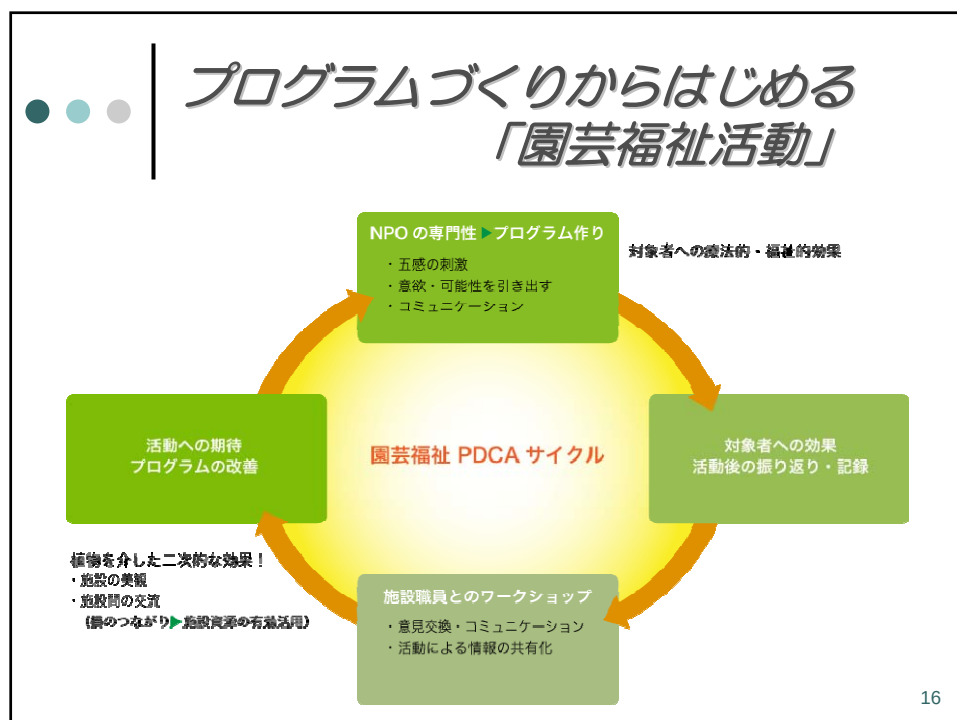
植物と接することによって
もたらされる効果

「みんなで幸せになろう」という
思想・技術・運動・実践

- 福祉的效果 つながり
- 療法的効果 可能性を引き出す



15





園芸福祉活動の様子



皆さん、真剣そのものです。

17

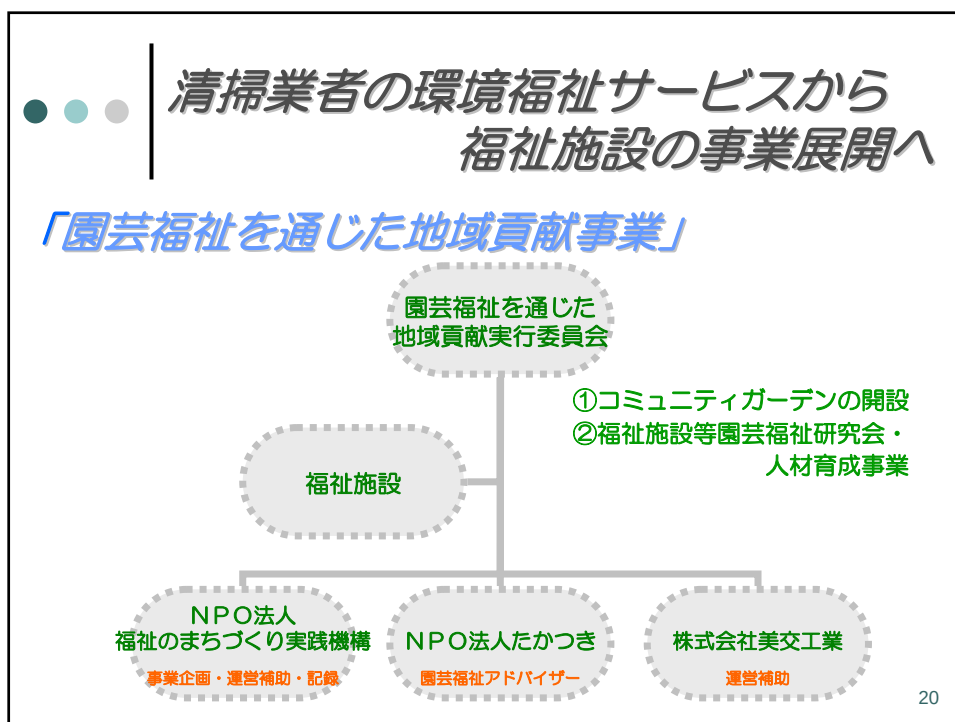


手作りプランターの寄せ植え



夢中のあまり、
立ち上がって作業されていました。

18







エル・チャレンジとの協働による
知的障がい者の就労訓練事業



25

植物への愛情...
園芸福祉の効用を活かして



まずは、小玉スイカの栽培を...

園芸福祉の活用

植物の種子～発芽～生長～開花～結実～収穫
までのプロセスから、植物と接し、栽培する
楽しみや喜びを感じてもらう



26



働く意欲が育まれる



花壇づくりができるようになりました。

27



「公園の花壇づくり」～地域との協働



28



 **BIKOH**
Industry Corporation

～社会のためにはじめてことが、
会社のためになった～

人と人とのつながりを大切にすることが経営に活かされて

- いままで気づけなかった、新しい「気づき」が戦略に....
- 「人の役に立つ」喜びが、職業意識の向上に....
- 企業の技術が一人ひとりの人権を尊重することで磨かれていく

30



SR(社会的責任)事例

大阪シンポジウム ～中小企業とSR(社会的責任)～

環境問題への取り組みを中心に

2009年2月3日

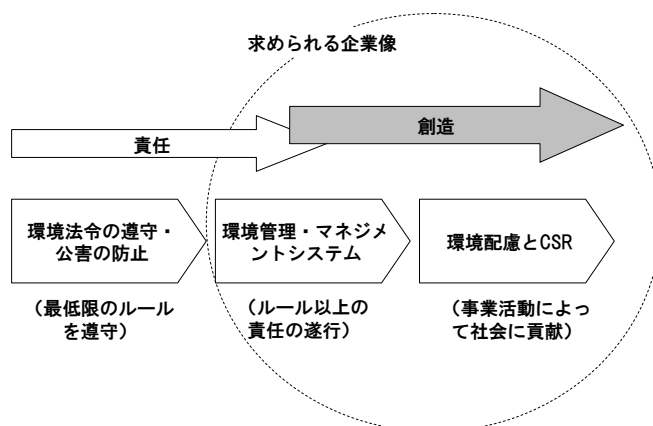
総合研究部門 地球温暖化対応戦略クラスター
村上 芽

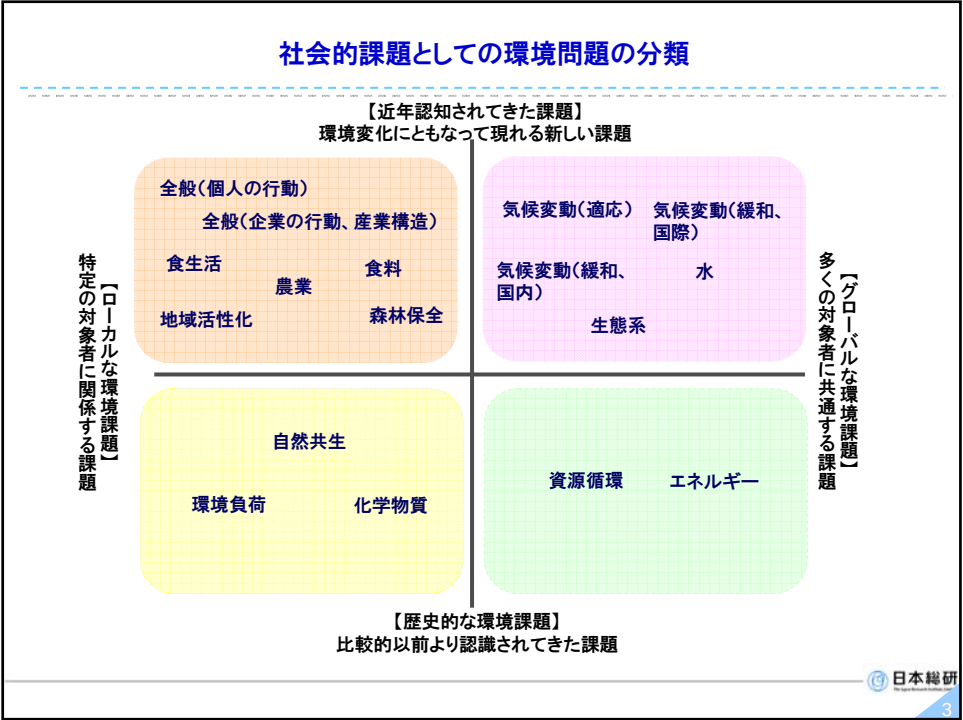
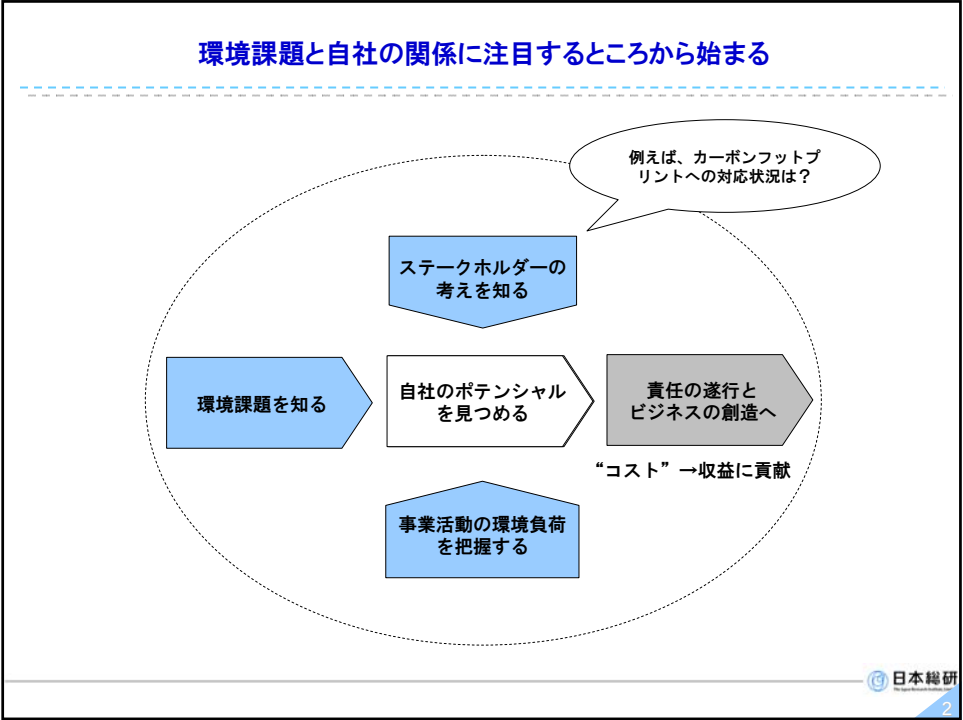


株式会社 日本総合研究所
The Japan Research Institute, Limited

求められる企業像の変遷

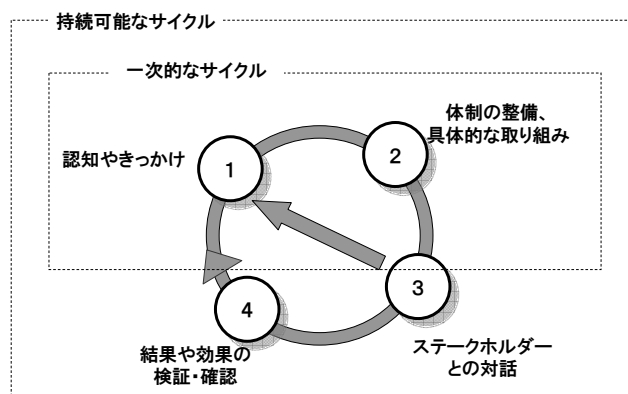
- CSRに関するテーマのうち、環境は日本の企業の関心・活動の中心にある。
- 企業に対する社会の期待は、環境問題の歴史とともに変化してきた。
 - 事業活動が環境に与える負荷を低減させることに加え、
 - 本業の商品・サービスの提供を通して環境に貢献すること





活動を持続可能にするために

- 「まずやってみる」、そこからいかに継続的に、成果を見せ続けられるかがポイント



■ プロフィール

村上 芽

大手銀行を経て2003年株式会社日本総合研究所入社。現在総合研究部門 地球温暖化対応戦略クラスター長、主任研究員。専門分野は地球温暖化政策・企業戦略、環境・CSRと金融。政府・自治体の環境政策に関する調査、企業の環境・CSR戦略に関するコンサルティングを行っている。共著「自然エネルギー市場」(2005)、「地球温暖化で伸びるビジネス」(2008)。

(連絡先)

542-0081大阪市中心区南船場3-10-19

tel) 06-6243-5214 fax) 06-6243-4668

email) murakami.megumu@jri.co.jp